



代々木歯科コーナー

連載



ハブラシを見直してみよう
— その78 — 歯科医師 監物佐米子

虫歯と歯周病の要因

虫歯の要因と歯周病の要因について、それぞれ4月と6月にお話しさせていただきました。

「細菌」「糖質」「歯の質」10時間が重なりあうと虫歯になります。

歯周病の要因は、「細菌」「全身状態」「環境」の3つの危険因子が複雑にからみあって発症し、進行します。

因子がすべて重なっていると炎症の危険性が高くなります。

虫歯・歯周病の要因が重なりあうと危険

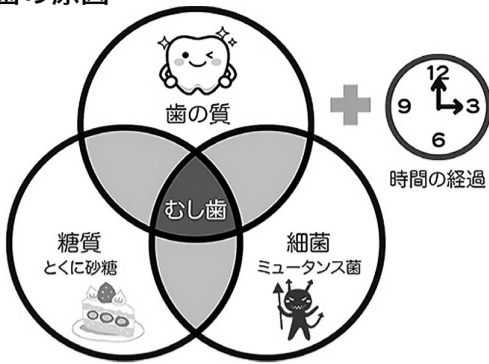
虫歯の要因と歯周病の要因はそれぞれの要因が重なり合うと虫歯・歯周病になる危険性が高くなります。言い換えれば、要因が重なり合わなければ危険性は低くなります。

歯周病の両方の細菌をコントロールすることが出来ます。歯ブラシをして汚れを除去すれば、虫歯と歯周病の両方を予防することが出来るので一石二鳥になります。

両方の要因に共通しているのは細菌です。この細菌をコントロールできれば、虫歯・歯周病の両方を防ぎやすくなります。

歯周病の両方を予防する機会に毎日の歯ブラシを見直してみたいですか？

むし歯の原因



歯周病三大要因



くすりの話あれこれ 148

ワクチンと予防接種について

たくみ外苑薬局 薬剤師 横尾浩也

免疫の仕組みを利用したワクチン

に外から侵入する病原体を攻撃する仕組みが出来ます。この仕組みを免疫といい、免疫の仕組みを利用したのがワクチンです。ワクチンを接種することで、あらかじめウイルスや細菌等に対する免疫を作り、病気に罹りにくくします。

予防接種は個人と社会の二つを守る役割

最近、感染症の対策として注目されているワクチンについて少しお話させて頂きます。

予防接種には、個人と社会の二つを守る役割があります。

新型コロナウイルスワクチンへの期待と心配

現在、開発が進んでいる新型コロナウイルスワクチンですが、早急な審査で安全性が十分に審査できるのかという事に関して、関係機関の専門家から指摘されており、このワクチンへの期待は大きいですが心配なところもあります。

日常の予防をしつかりと

また、コロナウイルスは変異を起こしやすいウイルスであり、インフルエンザの様に何度もかかる可能性があり、予防接種をしたから大丈夫という事ではありません。

サプリメントに頼らない生活

薬剤師 藤竿伊知郎 (外苑企画商事)



です。

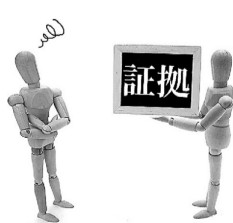
医療分野でこの30年ほどは、根拠に基づいた医療(EBM)が浸透してきました。臨床経験の豊富な医師が効果が高いと推奨した治療法でも、再評価によって消えることがあるためです。

権威者が自信を持っていても、偏ったケースの経験からの考えかもしれません。

研究者でも、自分が信奉する理論にしばられ、最新の研究にもとづく評価ができません。

医薬品でも過剰販売による薬害・薬漬け医療などの問題がありました。

サプリメントについてはより厳しい注意が必要で、さらに信頼感が増すように。



製造会社がスポンサーとなった少数の研究だけでエビデンスがあると称してしまいます。

機能性表示食品の開発研究費は医薬品と比べると格安ですが、数千円規模の費用が必要です。

企業の出資を受けた研究で、有効性・安全性を客観的に評価できるか疑問が残ります。

広告を信じないという自衛だけでなく、販売に対する公的規制を求めていく必要があります。

新入職員「民医連綱領」研修



なぜ綱領で「いのちの平等」を掲げるのか？討論



「新しい時代にみなさんで民医連綱領の発展させてください」とメッセージを送る講師の奥村事務次長

11月6日、新入職員の「民医連綱領」研修を行いました。「綱領で印象に残った言葉は？」の問いに、「無差別平等の医療」、「戦争政策反対」などが出されました。